

◆◇◆地方創生有識者会議 主な意見集約表◆◇◆

項目	現状・課題・視点等
全体	人口増加の議論は現実的でない 県内での人口の奪い合いが懸念される 圏域内で人が移動している。 若者の流出を減らすことが大切 伊勢は恵まれている アンケート結果から地方都市が抱える傾向がみとれる 短所:働く場所がない、子どもに金がかかる、公共交通機関が不便 長所:伊勢に戻ってきたい人、愛着がある人が多い、歴史自然 ベッドタウン化すると社会増減がマイナスになりにくい 年老いた親がいると子どもが戻ってくる 観光客は来ているが、定住(雇用)に結びついていない 既婚者が3人以上産まないとい人口が維持できない
若年者	地元に残りたい若者は多い 高校卒業予定者の地元志向は強い 進学時に県外に転出する若者が多い 県外へ進学した若者も地元へ戻りたいが、地元の仕事がない 転出した人、その保護者が地元情報を求める(タウン誌の定期購読状況から) 市内には理系大学がなく、受入機能が不足 高卒の子が福祉介護職を希望しない 地元大学への進学が伸びている
雇用	雇用はあるが、その雇用への希望者がいない 大卒学生が就きたい仕事が少ない 製造業の地元雇用は高卒が多い 松阪以南は新規求人が落ち込んでいる 大卒は本社採用となり、転勤が多い 居住地は勤務地に近いことは必須条件でない 所得を増やすことが大切。
産業	サービス業の高度化が求められている 第2創業は新規創業より可能性がある。 総生産額に比べ1人当たり所得額少ない。儲けが多くなると人も雇えない。
農業	農業が下降気味なのは稼ぐ力がないのが理由にある。 地産池消でもしないだけで消費には限界がある
観光	一晩で帰れない人(観光客)を呼び込むことが大切 ヨーロッパからの観光客は1週間滞在する
結婚	昔は(結婚に関して)お節介な人がいた 出会いサポート→行政からの斡旋は安心というメリットがある 隣近所で出会いの話が気兼ねなく話できる社会になってほしい 経済的に安定しないと結婚も消極的となる
女性	女性は働き先があり、安心な住居を希望 女性が子育てを終えてから大学進学、就職できる社会が必要
地域	少子化が進行し学校数が減少すれば地域の魅力がなくなる

項目	対策、取組、進め方等
全体	人口減少対策においては施策の重点化が必要 何万人規模を維持したいのかを定め、提供できないサービスは近隣市町と連携 総合戦略が多方面に広がりすぎ。重点化した政策が必要。 短期的でなく長期的に考えるほうが良い。 他市町並でなく、良い指標を目標に掲げてほしい 目標値を設定した根拠を持つておくこと スケールメリットを活かした取組も必要 伊勢市の短所にマッチした取組となっているか 自然、歴史、大学がある強みを活かした取組を強化する
安定した雇用	就職のマッチングが重要 企業誘致では急激な変化は期待できない 第2創業の支援も大切。会議所が取り組む経営支援、産業支援を強化する 廃業を救うことも大切。 伊勢の商品(農産物)の売り先づくりが必要 観光誘客からの仕事創出の発想が必要 高齢人口であっても農業、介護の分野では関連付けて働く場ができる 製造品出荷額等と雇用、企業訪問数と雇用がリンクしている根拠を示すほうが良い 基本方針に合わせるのであれば、三大都市圏への増減数を指標にするほうが良い 社会増減の指標は、県内・県外の両方があると良い 企業訪問数は疑問
新しい人の流れ	ふるさと納税、同窓会により市外へ出て行った人と伊勢をつなぐことができる 地域のつながりを転出した人たちに伝える取組 移住については、小手先でない施策が必要 (移住について)団塊世代への取組は中期的な視点で見ると効果がある。
結婚・出産・子育て	成績重視でなくても、コミュニティスクール、単位制、農業に特化したカリキュラムがあってもよい サミットを意識した国際教育の強化に取り組めば、若い世代の転入の可能性はある 郷土愛を育む取組により、子どもたちが地元に残る可能性が高まる 神宮について、歴史文化と捉え、教育してほしい。 未婚率低下のために出会いの機会を作る必要がある 出会い・結婚への支援→結婚件数とするほうが良い 電話よりもSNSを入れてはどうか 子どもたちへのアンケート結果では外部に説得力がない。 ICT教育について、使用者が積極的に研修等を受けられるしくみが必要
その他	国体に向けアスリートを地元で就職させる取組もスポーツの強化、教育の充実に繋がる 中心市街地に住んだら固定資産税が減額されるなど、思い切った取組も必要
推進方針	総合戦略の効果検証、見直し(変更)が大切。 短いスパンのサイクルで優先順位をつけて事業実施するほうが良い。 具体的に各分野でワーキンググループを設置して取り組んでほしい 他の機関や市民等とどのように連携・協働・分担していくか 行政においても横のつながりを良くするべき